記者発表

令 和 ４ 年 １ ０ 月 ３ 日
山形県道路メンテナンス会議

# 令和４年度「第１回山形県道路メンテナンス会議」を開催

## ～道路施設の効率的な老朽化対策の推進に向けて～

「山形県道路メンテナンス会議」は、道路インフラの予防保全・老朽化対策の体制強化を図るために平成２６年度に設立され、これまで道路施設の定期点検計画の策定、見学会・研修会、点検及び修繕の実施に取り組んできたところです。
今回、令和３年度の点検結果等について、情報共有を図るとともに、効率的な老朽化対策の推進を目的に、以下のとおり会議を開催します。
なお、会議形式は書面送付による文書開催とします。

１．日　時：令和４年１０月４日（火）

２．参加者：山形県道路メンテナンス会議構成員
（東北地方整備局、山形県、県内３５市町村、
東日本高速道路(株)東北支社）

３．会議内容
（１）これまでの活動経緯
（２）令和３年度の点検結果（速報値）
（３）二巡目点検計画
（４）令和４年度の活動計画（案）

４．書面開催
上記３の議事及び道路メンテナンスに関するご意見等について、会議構成員の意見を確認します。

〈発表記者会：山形県政記者クラブ〉

＜問い合わせ先＞
山形県道路メンテナンス会議事務局
国土交通省　東北地方整備局　山形河川国道事務所
道路管理第二課長　松田（まつだ）　道雄（みちお）　TEL 023-688-8421（代表）（内線441）

山形県　県土整備部　道路保全課
道路保全課長　小林（こばやし）　雅史（まさふみ）　TEL 023-630-2610（直通）

# 令和４年度　第１回
# 山形県道路メンテナンス会議

令和４年１０月４日

# 議　事

１．これまでの活動経緯　【資料１】

２．令和３年度の点検結果（速報値）　【資料２】

３．二巡目点検計画　【資料３】

４．令和４年度の活動計画（案）　【資料４】
　（１）活動方針
　（２）年間スケジュール
　（３）技術力向上、点検の効率化
　（４）技術支援
　（５）広報活動

# 1. これまでの活動経緯

資料１－１

## メンテナンス会議の目的

### 【会議設立趣意】

- インフラの老朽化対策が社会的な課題
- 地方自治体においても、道路インフラを適正に維持管理していくことが重要
- 特に市町村では、道路構造物の維持管理についての**技術ノウハウや土木技術系職員が不足**しているなどの課題
- 今後は、点検や計画策定の定期的な実施に加え、それに基づく修繕の実施も大きな課題
- 国において策定された「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、各インフラの管理者は、「インフラ長寿命化計画」及び「個別施設毎の長寿命化計画を策定する必要あり
- これらを踏まえ、橋梁・トンネル等の定期的な点検がスタートしようとするこの機に、**道路管理者が連携**しながら、**技術力の向上**、**インフラの長寿命化の推進**、さらには道路インフラの維持管理についての**情報共有や課題解決への連携**を深め、道路の管理を効果的に行っていくことが急務
- これらの取り組みに当たっては、個々の道路管理者で対応するよりも**県内道路管理者が一体となって対応することが効果的**であり、そのための新たな組織が必要

# 1. これまでの活動経緯

資料１－１

## メンテナンス会議の目的

【規約】

（事業）第3条　会議は第2条の目的を推進するため、次の事業を実施する。

（1）道路メンテナンスに関する情報共有に関する事業
（技術基準説明会や現地研修会の実施、損傷事例や対応事例、点検や措置状況等）

（2）関係者の意見調整に関する事業
（点検、補修等に重点的に取り組むべき路線に関する意見調整、対外協議に関する調整等）

（3）国民・道路利用者等を対象とした広報に関する事業
（点検結果や構造物の健全度に関する情報発信、老朽化対策に関する関心と理解の醸成等）

（4）前各号に挙げるものの他、会議の設立の目的に沿った活動の企画及び実施に関する事業

# 1．これまでの活動経緯

資料１－２

## 山形県道路メンテナンス会議の活動記録

| 年度 | 月 | 会議 | 研修・講習会 | 広報活動 |
|---|---|---|---|---|
| 2014（H26） | 4～6 | 5/30 第1回道路メンテナンス会議（設立） | | 6月 パネル展示（鶴岡市市役所） |
| | 7～9 | | 8/6 橋梁長寿命化総合研修（点検編）新庄会場<br>8/7 橋梁長寿命化総合研修（点検編）天童会場 | 7月～8月 パネル展示（各道の駅・各自治体） |
| | 10～12 | 10/10 第2回道路メンテナンス会議 | 11/6 橋梁長寿命化研修（概説編・設計編）<br>12/17 トンネル長寿命化対策研修 | 10/7 橋梁点検体験実習（高校生）<br>10/25 橋の老朽化対策現場特別見学会（一般者） |
| | 1～3 | 1/14 第3回道路メンテナンス会議<br>3/11 こ道橋連絡会議（設立） | | |
| 2015（H27） | 4～6 | 5/29 第1回メンテナンス会議 | 6/25 橋梁長寿命化総合研修（点検編）酒田会場 | |
| | 7～9 | 8/26 第2回道路メンテナンス会議 | 7/2 橋梁長寿命化総合研修（点検編）長井会場<br>7/17 現地研修（Co橋補修事例）<br>9/9 トンネル長寿命化対策研修 | |
| | 10～12 | | 11/10～11 橋梁技術研修（鋼橋・PC橋） | 12月 パネル展示（各道の駅・県庁） |
| | 1～3 | 1/13 第3回道路メンテナンス会議 | | 1月～2月 パネル展示（各道の駅・県庁） |

# 1．これまでの活動経緯

資料１－２

## 山形県道路メンテナンス会議の活動記録

| 年度 | 月 | 会議 | 研修・講習会 | 広報活動 |
|---|---|---|---|---|
| 2016（H28） | 4～6 | 6/29　第1回道路メンテナンス会議 | | 4月～6月　パネル展示・点検体験（各道の駅・各自治体）<br>6/8　天童市イベント　パネル展示・点検体験（高校生）<br>6/11　河北町イベント　橋梁打音検査体験（小学生）<br>6/17　橋梁点検体験学習（高校生） |
| | 7～9 | 8/3　こ道橋連絡会議 | 9/27　橋梁長寿命化総合研修（点検編）山形会場<br>9/28　橋梁長寿命化総合研修（点検編）寒河江会場 | 8月　パネル展示（県庁） |
| | 10～12 | | 10/26　現地研修（PC橋補修事例）<br>11/11　現地研修（鋼橋補修事例）<br>11/29　長寿命化対策研修（道路附属物・溝橋編） | 10月　パネル展示（各自治体）<br>10/19　補修工事現場見学（一般者）<br>11/22　トンネル内装版更新工事見学会（報道関係者）<br>12/1　老朽化対策取材（TV放映） |
| | 1～3 | 3/6　第2回道路メンテナンス会議<br>3/6　道路鉄道連絡会議（設立） | | 2/14　メンテナンスサイクル新聞広告掲載 |
| 2017（H29） | 4～6 | | | 4月～6月　パネル展示・点検体験（各道の駅・各自治体）<br>5/18　職業体験学習　座学・点検体験（高校生）<br>6/7　天童市イベント　パネル展示・点検体験（高校生）<br>6/24　河北町イベント　橋梁打音検査体験（小学生） |
| | 7～9 | 8/2　第1回道路メンテナンス会議<br>8/2　こ道橋連絡会議 | 7/28　現地研修（横断歩道橋補修事例）<br>9/6　道路メンテナンス研修（点検編）酒田会場<br>9/7　道路メンテナンス研修（点検編）高畠会場<br>9/27　既設橋の耐震補強現場視察・座学 | 7/7　職業体験学習　座学・点検体験（高校生）<br>8月　パネル展示（県庁） |
| | 10～12 | 12/20　第2回道路メンテナンス会議 | 10/5　現地研修（橋梁床版補修事例）<br>10/31 道路メンテナンス研修（舗装点検・小規模附属物編） | 10月　パネル展示・点検体験（各道の駅・各自治体） |
| | 1～3 | 2/19　第3回道路メンテナンス会議<br>2/19　道路鉄道連絡会議 | | |

# 1．これまでの活動経緯

資料１－２

## 山形県道路メンテナンス会議の活動記録

| 年度 | 月 | 会議 | 研修・講習会 | 広報活動 |
|---|---|---|---|---|
| 2018<br>(H30) | 4～6 | 5/31　事務局会議 | | |
| | 7～9 | 9/4　第1回道路メンテナンス会議 | 9/10　道路メンテナンス研修(点検編)天童会場<br>9/12　道路メンテナンス研修(点検編)新庄会場<br>9/19　現地研修(橋梁補修例(塗装))<br>9/26　既設橋の耐震補強現場視察・座学 | 4月～6月　パネル展示・点検体験(各道の駅・各自治体)<br>6/6　天童市イベント　パネル展示・点検体験(高校生)<br>6/23　河北町イベント　橋梁打音検査体験(小学生) |
| | 10～12 | | 10/3　現地研修(橋梁床版橋梁補修例)<br>10/18　山形県橋梁技術研修・・・県主催<br>11/7　道路メンテナンス研修(舗装点検・土工構造物点検編) | 7/6　職業体験学習　座学・点検体験(高校生)<br>8月　パネル展示(県庁) |
| | 1～3 | 2/25　山形鉄道連絡会議 | | 10月　パネル展示・点検体験(各道の駅・各自治体) |
| 2019<br>(R1) | 4～6 | 4/23　定期点検要領等改定説明会<br>6/12　事務局会議 | 5/14　現地研修(RC床版取替) | 4/28　寒河江市イベント<br>パネル展示・体験乗車(一般者)<br>5/5　道の駅いいで<br>パネル展示・体験乗車(一般者)<br>5/6　山形市イベント<br>パネル展示・体験乗車(一般者)<br>6/5　天童市イベント<br>パネル展示・打音検査・体験乗車(高校生)<br>6/22　河北町イベント<br>橋梁点検・打音検査・体験乗車(小学生) |
| | 7～9 | 8/7　第1回道路メンテナンス会議 | 7/1　現地研修(橋梁補修(塗装塗替)<br>9/10道路メンテナンス研修(橋梁点検編)　村山会場<br>9/11道路メンテナンス研修(橋梁点検編)　庄内会場 | 8/1～8/15　老朽化対策パネル展示(県庁) |
| | 10～12 | | 11/12・13　橋梁技術研修(主催者:山形県)<br>11/21　溝橋講習会及び支援技術活用講習会 | 10/7　県版道路メンテナンス概要公表 |
| | 1～3 | 2/17　第2回道路メンテナンス会議<br>2/17　道路鉄道連絡会議 | | |

# 1．これまでの活動経緯

資料１－２

## 山形県道路メンテナンス会議の活動記録

| 年度 | 月 | 会議 | 研修会・講習会・技術支援 | 広報活動 |
|---|---|---|---|---|
| 2020（R2） | 4～6 | | | |
| | 7～9 | 7/7　事務局会議<br>9/3　第1回道路メンテナンス会議 | 9/10　道路メンテナンス研修（橋梁）<br>現地：天童大橋（天童市）<br>参加者：63名 | 8/1～17　老朽化対策パネル展示（県庁） |
| | 10～12 | | 10/20　橋梁技術研修<br>場所：山形市<br>参加者：101名<br>11/5　インフラメンテナンス見学会<br>現地：糸畔橋（米沢市）<br>参加者：78名 | 11/19　道路メンテナンス概要公表 |
| | 1～3 | 2/15　第2回道路メンテナンス会議<br>2/15　道路鉄道連絡会議 | | |
| 2021（R3） | 4～6 | 6/11　東北6県事務局会議<br>6/21　山形県事務局会議 | 6/19　橋梁点検・打音検査体験学習<br>現地：谷地橋（河北町）<br>参加者：22名 | |
| | 7～9 | 9/2　第1回道路メンテナンス会議 | 7/19　ドローン点検実証試験見学会<br>現地：新生橋ほか（南陽市）<br>参加者：87名<br>9/16　道路メンテナンス研修（座学）<br>WEB会議形式<br>参加者：222名 | 8/2～16　老朽化対策ﾊﾟﾈﾙ展示<br>場所：山形県庁 |
| | 10～12 | 11/9　道路ﾒﾝﾃﾅﾝｽ会議（臨時） | 10/18 橋梁技術研修<br>WEB会議形式<br>参加者：221名 | 11/29県版道路メンテナンス概要公表 |
| | 1～3 | 2/10　第2回道路メンテナンス会議<br>2/10　道路鉄道連絡会議 | | |

# 2. 令和3年度の点検結果(速報値)

資料２－１

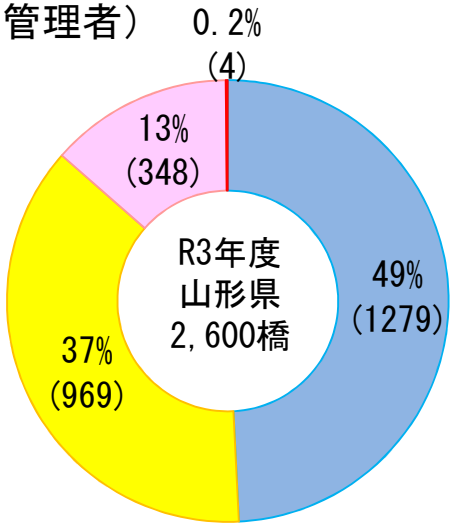
## (１)橋梁の判定区分

○橋梁では山形県(全道路管理者)における
判定区分の割合は、Ⅰ 49%、Ⅱ 37%、Ⅲ 13%、Ⅳ 0.2%

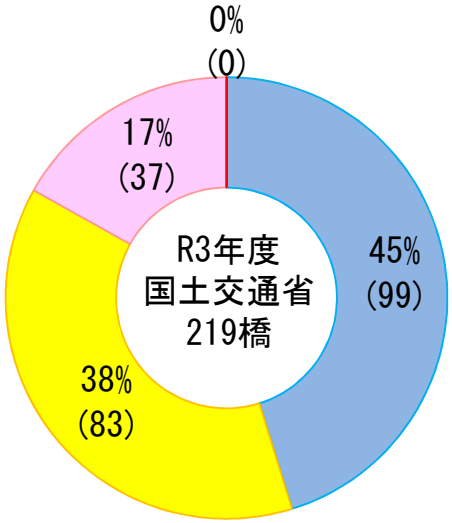
## 山形県

| 管理者 | 施設数 | R3点検実施数 | R3判定区分 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | Ⅰ | Ⅱ | Ⅲ | Ⅳ |
| 国土交通省 | 972 | 219 | 99 | 83 | 37 | 0 |
| 高速道路会社 | 337 | 79 | 26 | 52 | 1 | 0 |
| 県 | 2,517 | 596 | 327 | 153 | 116 | 0 |
| 市町村 | 5,736 | 1,706 | 827 | 681 | 194 | 4 |
| 合計 | 9,562 | 2,600 | 1279 | 969 | 348 | 4 |

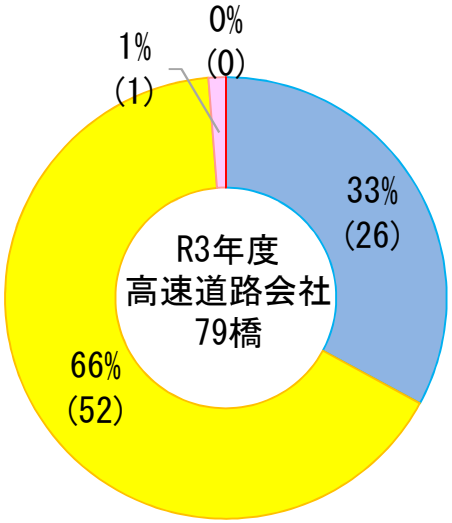
(全道路管理者)



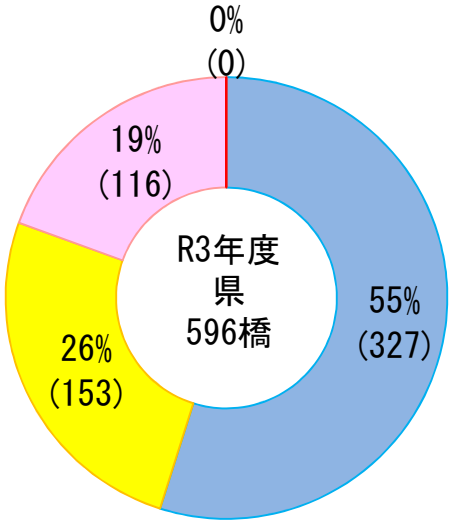

(国土交通省)



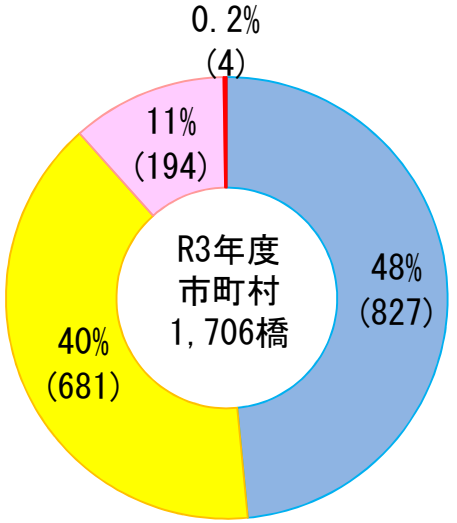

(高速道路会社)




(県)




(市町村)




※「道路メンテナンス会議」調べ(令和4年3月末時点)
※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く

Ⅰ:健全　Ⅱ:予防保全段階　Ⅲ:早期措置段階　Ⅳ:緊急措置段階

# 2. 令和3年度の点検結果(速報値)

資料２－１

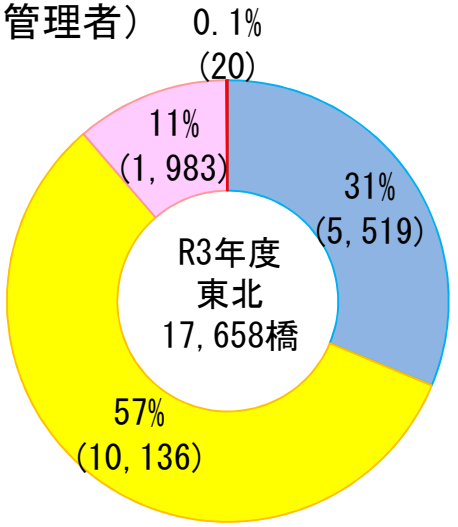
## (１)橋梁の判定区分

### 東北全体

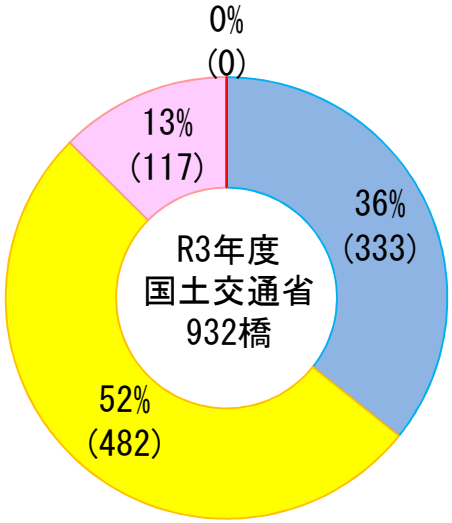
○橋梁では東北(全道路管理者)における
判定区分の割合は、Ⅰ 31%、Ⅱ 57%、Ⅲ 11%、Ⅳ 0.1%

| 管理者 | 施設数 | R3点検実施数 | R3判定区分 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | Ⅰ | Ⅱ | Ⅲ | Ⅳ |
| 国土交通省 | 4,428 | 932 | 333 | 482 | 117 | 0 |
| 高速道路会社 | 3,020 | 600 | 63 | 482 | 55 | 0 |
| 県 | 17,033 | 3,820 | 790 | 2403 | 627 | 0 |
| 市町村 | 49,478 | 12,306 | 4333 | 6769 | 1184 | 20 |
| 合計 | 73,959 | 17,658 | 5519 | 10136 | 1983 | 20 |

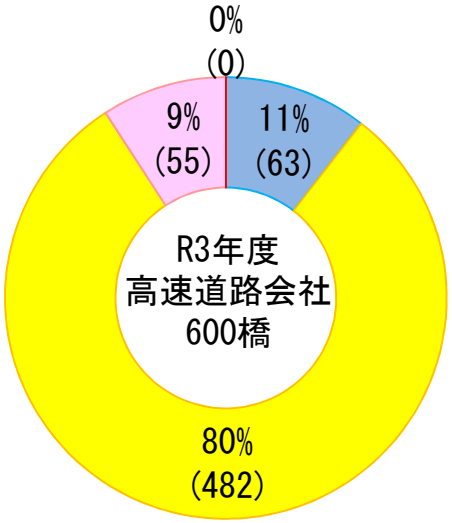
(全道路管理者)



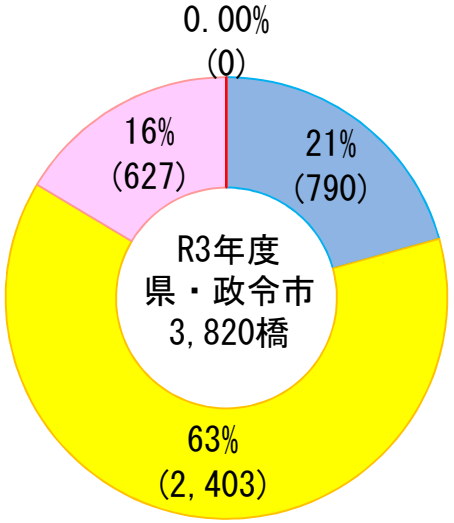

(国土交通省)



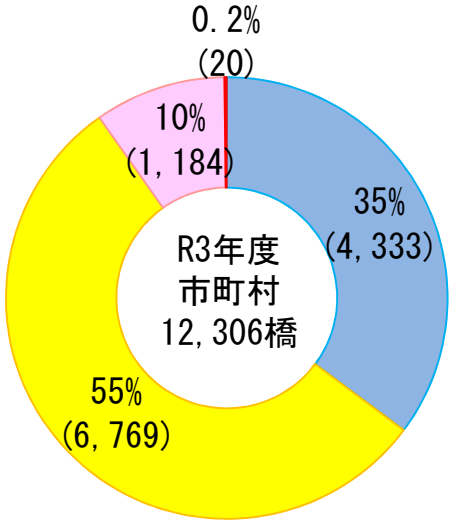

(高速道路会社)




(県・政令市)




(市町村)




※「道路メンテナンス会議」調べ(令和4年3月末時点)
※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く

Ⅰ:健全　Ⅱ:予防保全段階　Ⅲ:早期措置段階　Ⅳ:緊急措置段階

# 2. 令和3年度の点検結果（速報値）

資料２－２

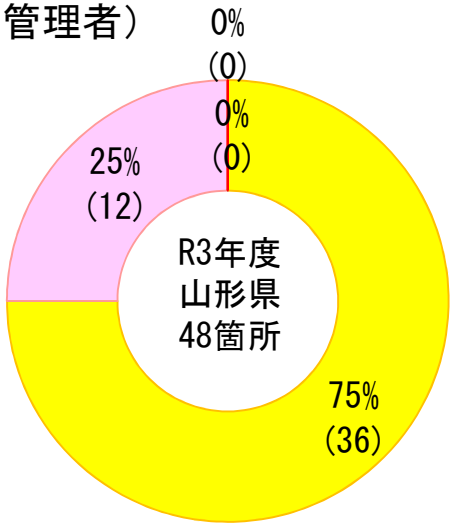
## （２）トンネルの判定区分

○トンネルでは山形県（全道路管理者）における
判定区分の割合は、Ⅰ 0%、Ⅱ 75%、Ⅲ 25%、Ⅳ 0%

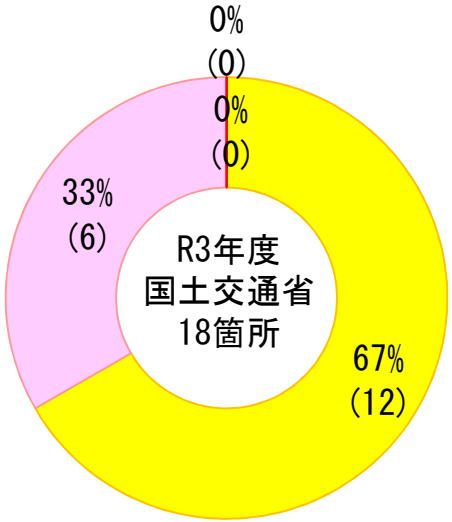
## 山形県

| 管理者 | 施設数 | R3点検実施数 | R3判定区分 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | Ⅰ | Ⅱ | Ⅲ | Ⅳ |
| 国土交通省 | 46 | 18 | 0 | 12 | 6 | 0 |
| 高速道路会社 | 40 | 7 | 0 | 6 | 1 | 0 |
| 県 | 57 | 22 | 0 | 17 | 5 | 0 |
| 市町村 | 19 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 合計 | 162 | 48 | 0 | 36 | 12 | 0 |

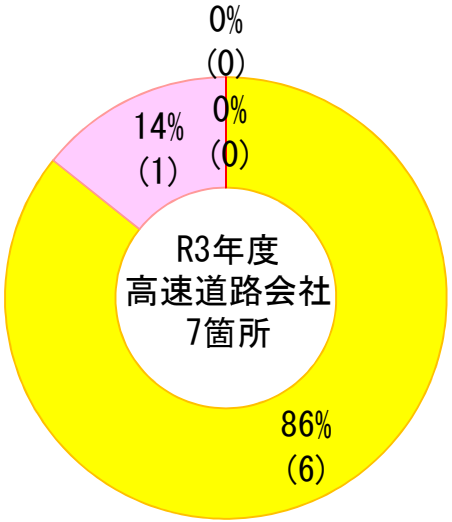
（全道路管理者）



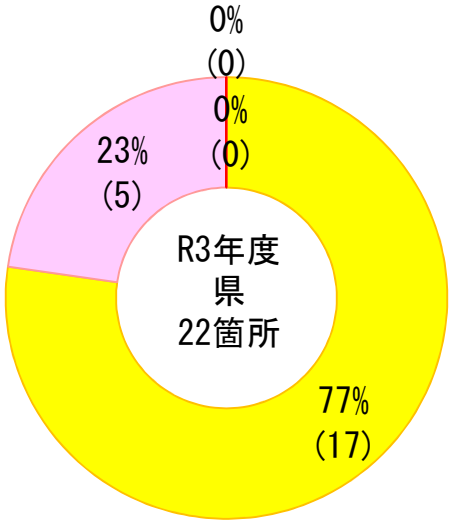

（国土交通省）



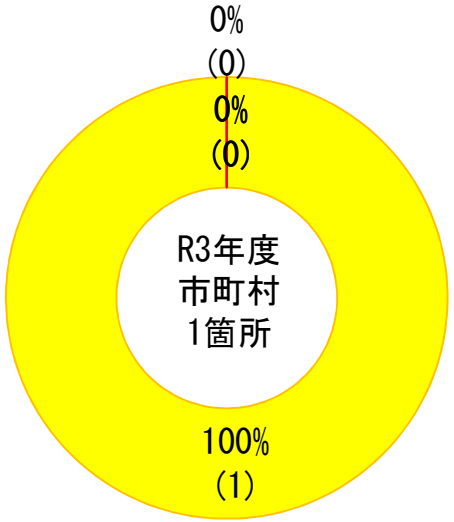

（高速道路会社）




（県）




（市町村）




※「道路メンテナンス会議」調べ（令和4年3月末時点）
※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く

Ⅰ：健全　Ⅱ：予防保全段階　Ⅲ：早期措置段階　Ⅳ：緊急措置段階

# 2. 令和3年度の点検結果（速報値）

資料２－２

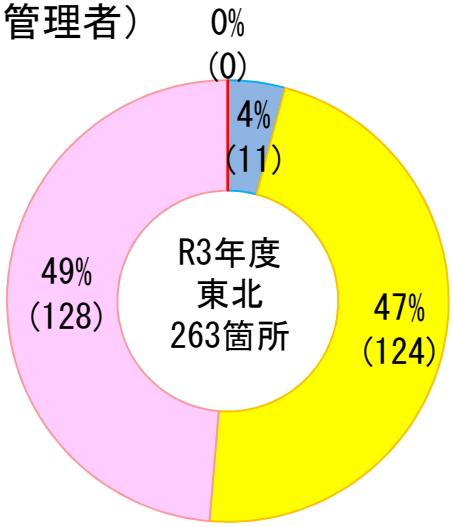
## （２）トンネルの判定区分

○トンネルでは東北（全道路管理者）における
判定区分の割合は、Ⅰ 4%、Ⅱ 47%、Ⅲ 49%、Ⅳ 0%

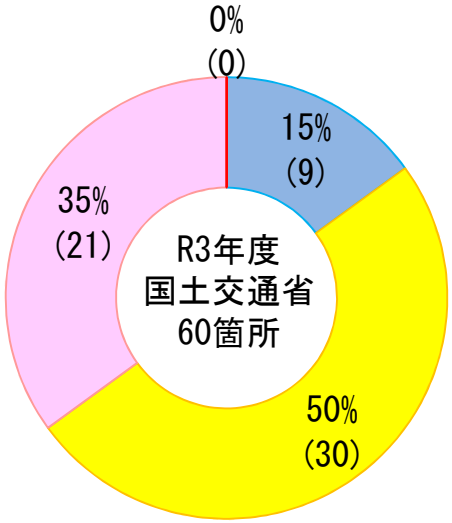
### 東北全体

| 管理者 | 施設数 | R3点検実施数 | R3判定区分 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | Ⅰ | Ⅱ | Ⅲ | Ⅳ |
| 国土交通省 | 281 | 60 | 9 | 30 | 21 | 0 |
| 高速道路会社 | 128 | 34 | 0 | 22 | 12 | 0 |
| 県 | 588 | 150 | 1 | 64 | 85 | 0 |
| 市町村 | 161 | 19 | 1 | 8 | 10 | 0 |
| 合計 | 1,158 | 263 | 11 | 124 | 128 | 0 |

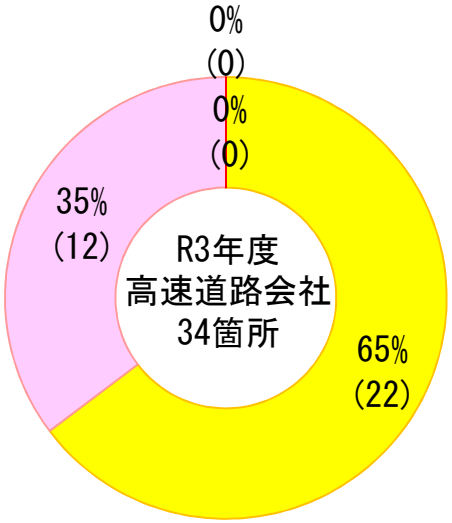
（全道路管理者）



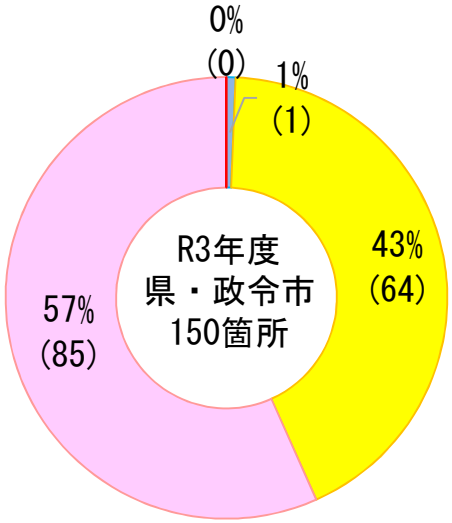

（国土交通省）



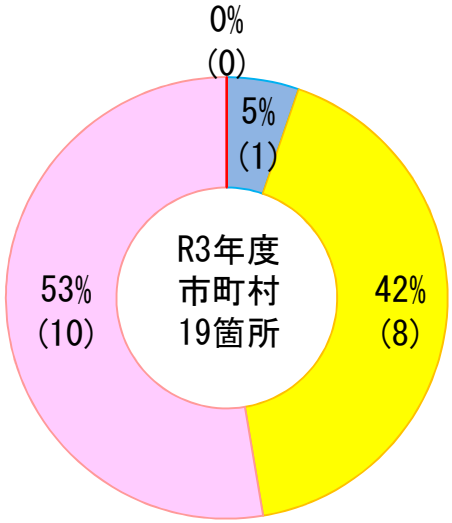

（高速道路会社）




（県・政令市）




（市町村）




※「道路メンテナンス会議」調べ（令和4年3月末時点）
※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く

Ⅰ：健全　Ⅱ：予防保全段階　Ⅲ：早期措置段階　Ⅳ：緊急措置段階

# 2. 令和3年度の点検結果（速報値）

資料２－３

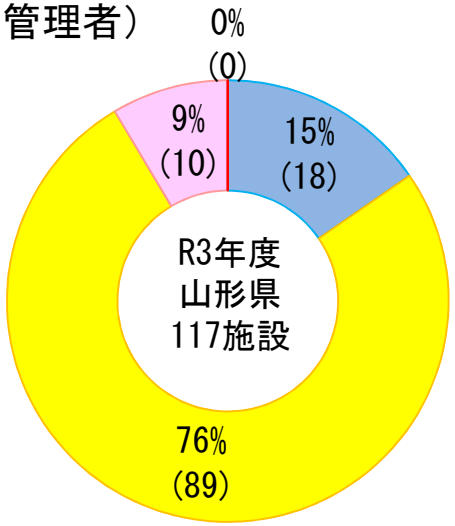
## （３）道路附属物等の判定区分
（シェッド・大型カルバート・横断歩道橋・門型標識等）

○道路附属物等では山形県（全道路管理者）における判定区分の割合は、Ⅰ 15%、Ⅱ 76%、Ⅲ 9%、Ⅳ 0%

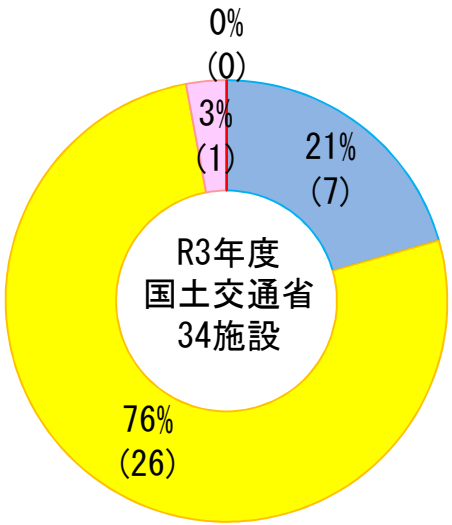
## 山形県

| 管理者 | 施設数 | R3点検実施数 | R3判定区分 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | Ⅰ | Ⅱ | Ⅲ | Ⅳ |
| 国土交通省 | 220 | 34 | 7 | 26 | 1 | 0 |
| 高速道路会社 | 173 | 21 | 8 | 13 | 0 | 0 |
| 県 | 125 | 62 | 3 | 50 | 9 | 0 |
| 市町村 | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 539 | 117 | 18 | 89 | 10 | 0 |

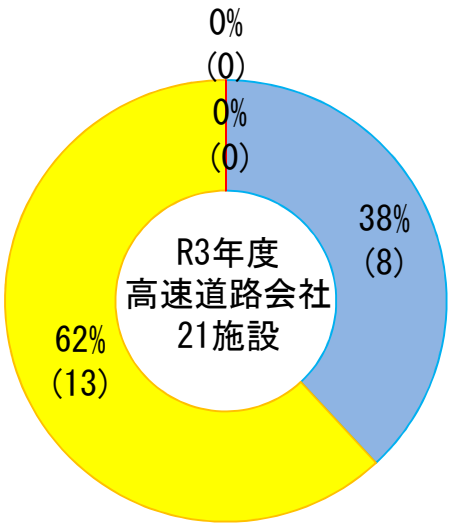
（全道路管理者）



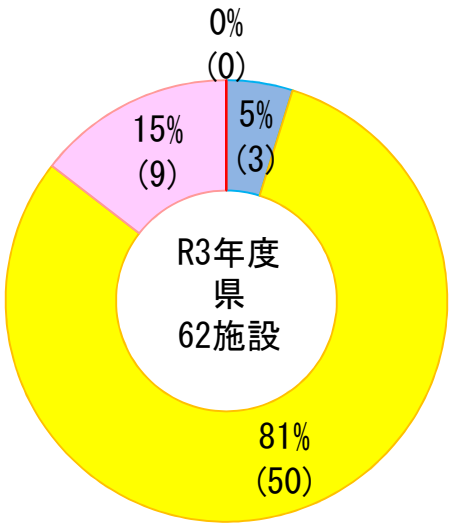

（国土交通省）




（高速道路会社）




（県）




（市町村）

R3年度
市町村
0施設

※「道路メンテナンス会議」調べ（令和4年3月末時点）
※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く

Ⅰ：健全　Ⅱ：予防保全段階　Ⅲ：早期措置段階　Ⅳ：緊急措置段階

# 2. 令和3年度の点検結果（速報値）

資料２－３

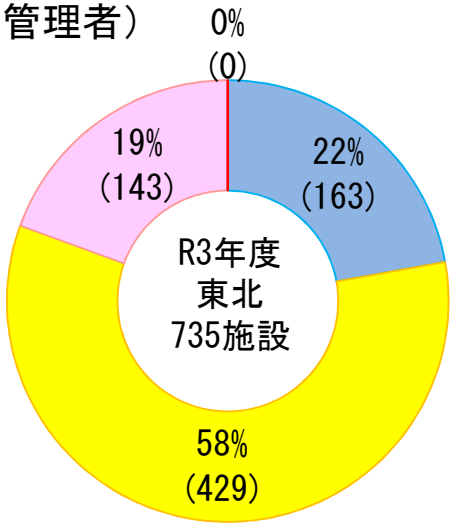
## （３）道路附属物等の判定区分
（シェッド・大型カルバート・横断歩道橋・門型標識等）

○道路附属物等では東北（全道路管理者）における判定区分の割合は、Ⅰ 22%、Ⅱ 58%、Ⅲ 19%、Ⅳ 0%

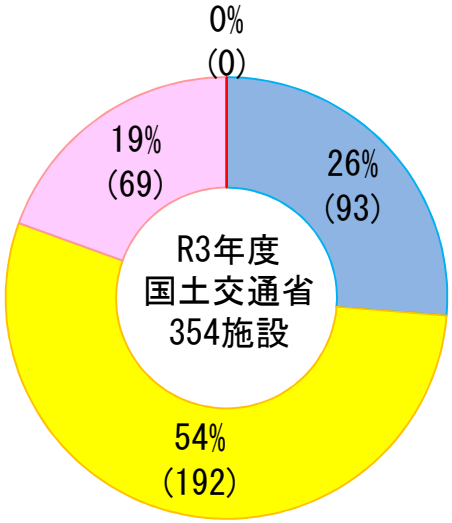
## 東北全体

| 管理者 | 施設数 | R3点検実施数 | R3判定区分 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | Ⅰ | Ⅱ | Ⅲ | Ⅳ |
| 国土交通省 | 1,220 | 354 | 93 | 192 | 69 | 0 |
| 高速道路会社 | 915 | 155 | 49 | 101 | 5 | 0 |
| 県 | 1,083 | 179 | 13 | 101 | 65 | 0 |
| 市町村 | 252 | 47 | 8 | 35 | 4 | 0 |
| 合計 | 3,470 | 735 | 163 | 429 | 143 | 0 |

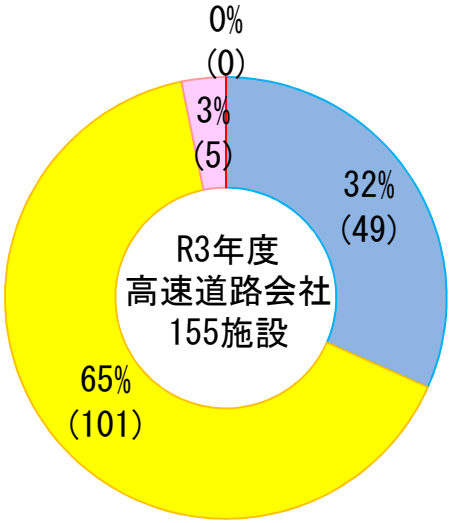
（全道路管理者）



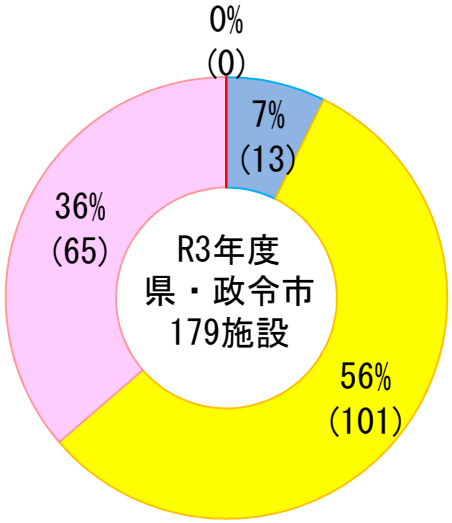

（国土交通省）



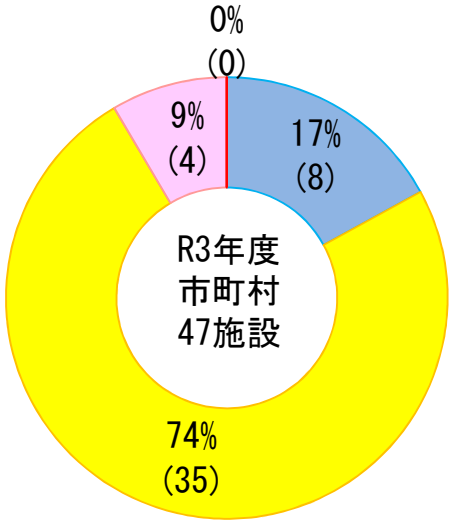

（高速道路会社）




（県・政令市）




（市町村）




※「道路メンテナンス会議」調べ（令和4年3月末時点）
※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く

Ⅰ：健全　Ⅱ：予防保全段階　Ⅲ：早期措置段階　Ⅳ：緊急措置段階

# 3. 二巡目(R1～R5)の点検計画

資料３

## ○橋梁、トンネル、道路附属物等の二巡目点検計画(山形県)

（１）橋梁の点検計画

| 管理者名 | 点検実施総数 | R1点検実施数 | R2点検実施数 | R3点検実施数 | R4点検予定数 | R5点検予定数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 国土交通省 | 924 | 200 | 159 | 219 | 174 | 172 |
| 高速道路会社 | 326 | 68 | 67 | 79 | 28 | 84 |
| 県 | 2,516 | 356 | 478 | 596 | 576 | 510 |
| 市町村 | 6,288 | 1,121 | 1,442 | 1,706 | 1,342 | 677 |
| 合計 | 10,054 | 1,745 | 2,146 | 2,600 | 2,120 | 1,443 |

（２）トンネルの点検計画

| 管理者名 | 点検実施総数 | R1点検実施数 | R2点検実施数 | R3点検実施数 | R4点検予定数 | R5点検予定数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 国土交通省 | 44 | 9 | 9 | 18 | 2 | 6 |
| 高速道路会社 | 38 | 8 | 9 | 7 | 6 | 8 |
| 県 | 58 | 0 | 1 | 22 | 22 | 13 |
| 市町村 | 18 | 2 | 0 | 1 | 2 | 13 |
| 合計 | 158 | 19 | 19 | 48 | 32 | 40 |

（３）道路附属物等の点検計画（シェッド・大型カルバート・横断歩道橋・門型標識等）

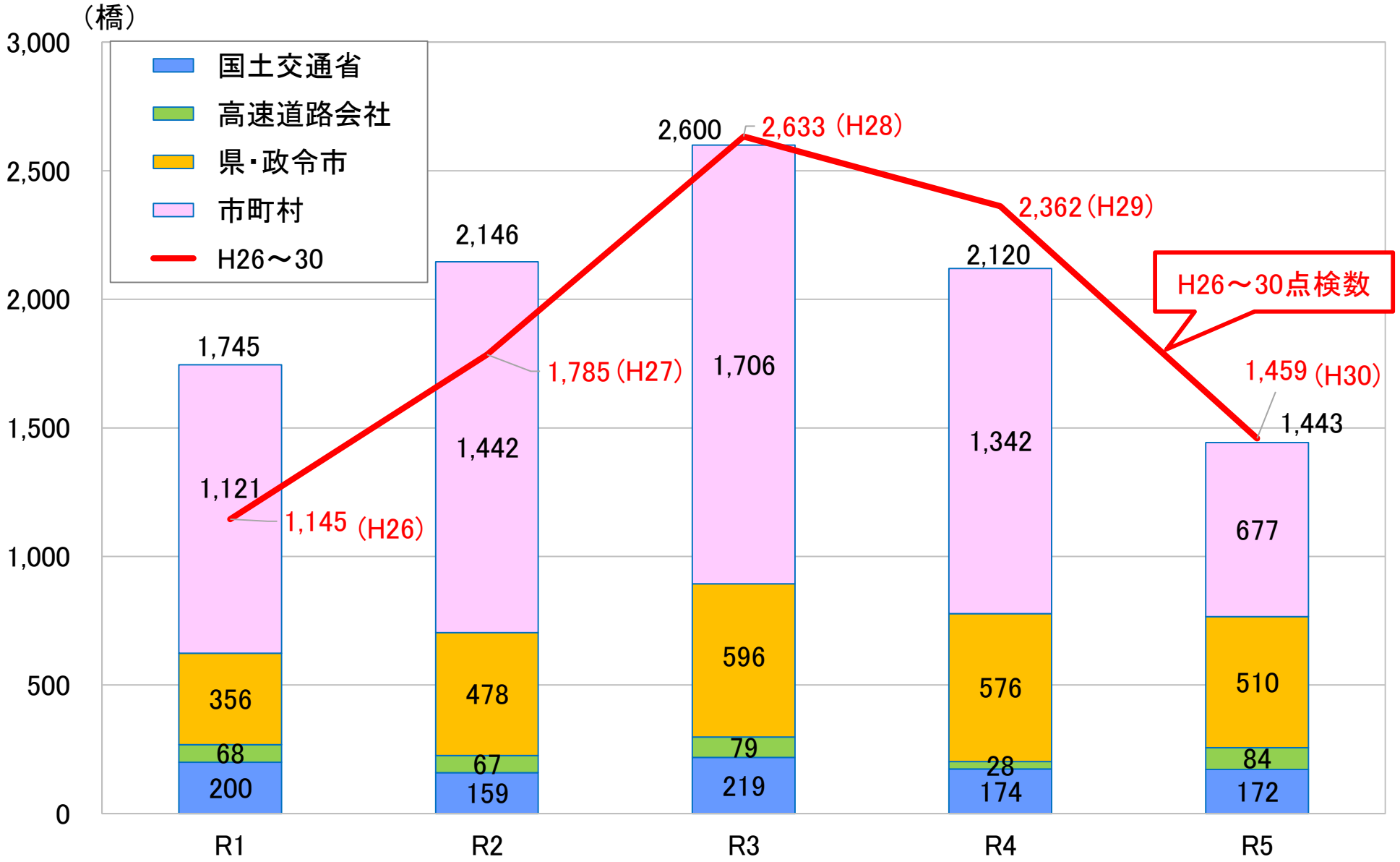
| 管理者名 | 点検実施総数 | R1点検実施数 | R2点検実施数 | R3点検実施数 | R4点検予定数 | R5点検予定数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 国土交通省 | 207 | 14 | 25 | 34 | 85 | 49 |
| 高速道路会社 | 151 | 60 | 29 | 21 | 13 | 28 |
| 県 | 136 | 6 | 6 | 62 | 32 | 30 |
| 市町村 | 23 | 5 | 3 | 0 | 6 | 9 |
| 合計 | 517 | 85 | 63 | 117 | 136 | 116 |

※「道路メンテナンス会議」調べ(令和4年3月末時点)
※R3点検実施数は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※予算措置状況、施設の新設・撤去・廃止・管理移管等により変更する場合がある
※施設の新設・撤去・廃止・管理移管・診断中等により施設数と点検数が一致しない場合がある

# 3. 二巡目（R1～R5）の点検計画

資料３

## ○橋梁の点検計画数の推移（山形県）




※「道路メンテナンス会議」調べ（令和4年3月末時点）
※R3点検実施数は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※予算措置状況、施設の新設・撤去・廃止・管理移管等により変更する場合がある
※施設の新設・撤去・廃止・管理移管・診断中等により施設数と点検数が一致しない場合がある

# 4. 令和4年度の活動計画(案)

資料４－１

## (１)活動方針

### ①市町村の技術支援に重点

- 点検支援技術活用講習会
- 新人市町村職員講習会
- 小規模橋梁点検技術講習会
- 「県内道路メンテナンス支援団」
  ⇒直接現地や役場に出向いて、市町村への技術支援を実施

### ②広報の拡充(情報発信)

- 山形県庁での広報を継続(老朽化の現状や対策による効果の発信)
- 県版「道路メンテナンス概要」を公表

### ③効率的に会議を開催

- 会議同日に、道路鉄道連絡会議、こ道橋連絡会議を開催
- 会議開催日は議会日程に配慮

# 4. 令和4年度の活動計画(案)

資料４－２

## (２)年間スケジュール(山形県)

| 年度 | 月 | 会議 | 研修・講習会 | 広報活動 |
|---|---|---|---|---|
| 2022<br>(R4) | 4 | | | |
| | 5 | | | |
| | 6 | | 橋梁初級Ⅰ研修(Ⅰ期)<br>(6/27～7/1)※ | |
| | 7 | | | |
| | 8 | | トンネル初級研修<br>(8/23～26)※ | 8/1～15老朽化対策ﾊﾟﾈﾙ展示(県庁) |
| | 9 | | 橋梁初級Ⅰ研修(Ⅱ期)<br>(9/26～30)※ | |
| | 10 | 10/4　第1回道路メンテナンス会議 | 10/13～14　道路ﾒﾝﾃﾅﾝｽ研修 | |
| | 11 | | 橋梁初級Ⅱ研修<br>(10/31～11/2)※<br>道路メンテナンス研修(新技術活用) | 県版「道路メンテナンス概要」公表 |
| | 12 | | 現地研修(橋梁補修) | |
| | 1 | | | |
| | 2 | 第2回道路メンテナンス会議<br>道路鉄道連絡会議<br>こ道橋連絡会議 | | |
| | 3 | | | |

※青字は整備局主催研修

# 4. 令和4年度の活動計画(案)

資料４－２

## ○道路メンテナンス会議

**第1回**:本日

- 令和3年度の点検結果
- 二巡目点検計画
- 活動方針の決定
- 講習会、研修、広報等の実施方針
- 道路鉄道連絡会議、こ道橋連絡会議に向けた作業確認

**第2回**:令和5年1～2月

- 令和4年度の活動報告
- 1巡目点検施設の修繕等措置の実施状況

# 4. 令和4年度の活動計画(案)

資料４－２

## ○道路鉄道連絡会議、こ道橋連絡会議

### 道路鉄道連絡会議

開催日程:令和5年1～2月

議題(案)

- 跨線橋の点検実施状況
- 跨線橋の点検・修繕計画
- 鉄道管理者からの要望事項等

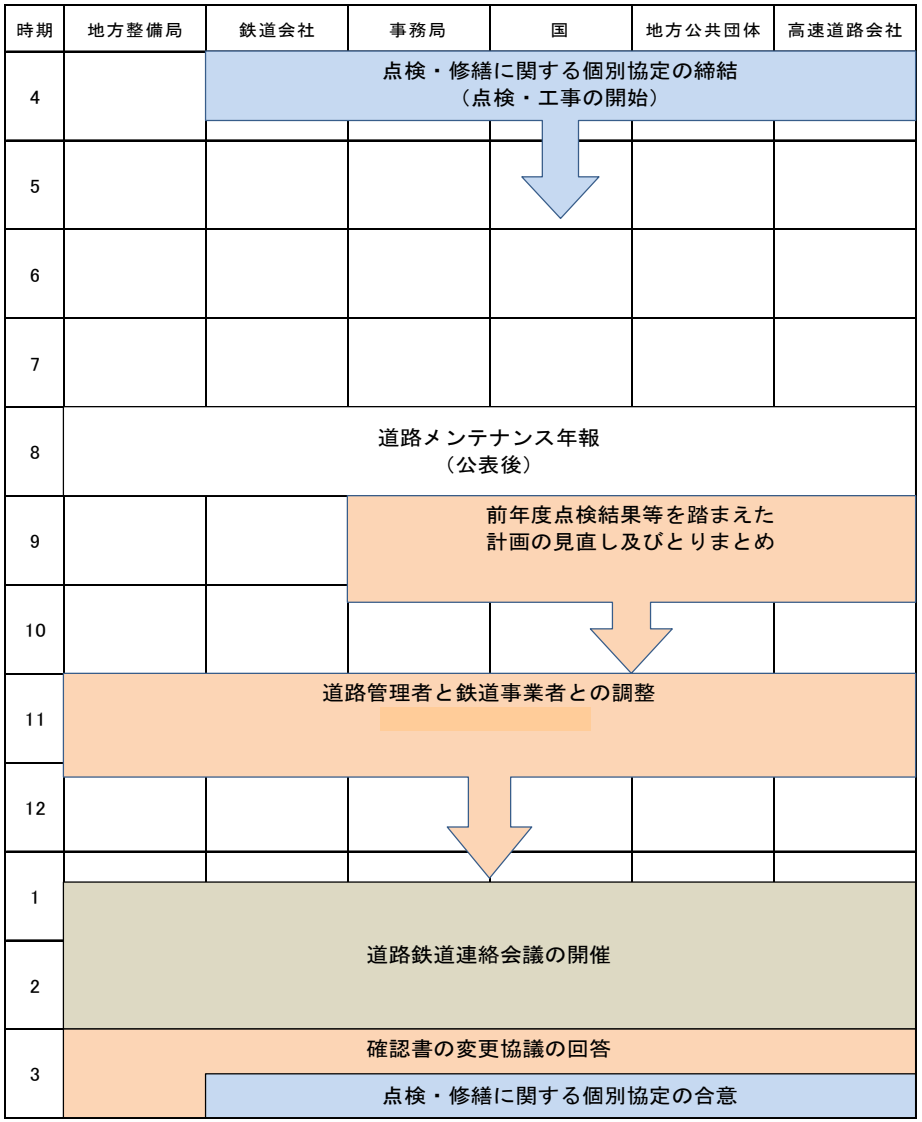
### こ道橋連絡会議

開催日程:令和5年1～2月

議題(案):

- 法定外施設の点検実施状況
- こ道橋管理者からの要望事項等

＜道路鉄道連絡会議の年間予定＞



# 4. 令和4年度の活動計画(案)

資料４－３

## (３)技術力向上、点検の効率化

【令和3年度の実施状況】
・延べ7名の地方公共団体職員
(6県市町村※1)が受講
※トンネル初級、橋梁初級Ⅰ(ⅱ期)は感染対策のため中止

### ○地方自治体への支援(東北地方整備局主催研修)

**【令和４年度研修（計画）】**

**①道路構造物管理実務者研修**
〈東北地方整備局〉

対　　象:地方公共団体職員及び直轄職員

目　　的:地方公共団体の職員の技術力育成のため、
定期点検要領に基づく点検に必要な知識・技能等
を取得するための研修
(橋梁Ⅰ　ⅰ期、ⅱ期は全国統一のカリキュラム
同内容を2回開催予定)



| 研修名 | 開催時期 | 募集期間※2 | 募集定員 | 参加状況※2<br>(　)は地公体職員数 |
|---|---|---|---|---|
| 橋梁初級Ⅰ(ⅰ期) | 6/27～7/1 | 締切済 | 15名 | 15名(9名) |
| トンネル初級 | 8/23～8/26 | 締切済 | 20名 | 9名(0名)予定 |
| 橋梁初級Ⅰ(ⅱ期) | 9/26～9/30 | 締切済 | 20名 | 18名(7名)予定 |
| 橋梁初級Ⅱ | 10/31～11/2 | 締切済 | 20名 | 集計中 |

※1　重複計上あり　※2　R4.9.20時点

# 4. 令和4年度の活動計画(案)

資料４－３

## (３)技術力向上、点検の効率化

### ○道路メンテナンス研修(橋梁点検)

・目　　的：橋梁点検に必要な知識の習得及び点検技術力の向上
・対　　象：国･県･市町村職員、山形県内の測量、ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ会社
・時期会場：令和４年１０月１３日～１４日
　　座学は、コロナ対策でWEB会議方式で実施予定
　　現場実習は長崎大橋（一般国道112号・中山町）で実施予定
・研修内容
　　現地研修で近接目視のポイント、非破壊調査などの技術を取得
　　※昨年度は「コロナまん延防止措置」のため座学のみ実施



▲R2現地研修状況
短大生による近接打音確認



▲R2高所作業車による
近接打音確認



▲R3座学状況
県･市町村職員及びコンサル

# 4. 令和4年度の活動計画(案)

資料４－３

## (３)技術力向上、点検の効率化

### ○道路メンテナンス研修(新技術活用)

【新技術を活用したインフラメンテナンスの見学・研修】

・目　　的:新技術の活用と点検作業の効率化、人材育成を目的に、現場で研修または見学会を実施
・対　　象:国・県・市町村職員、学生
・時　　期:令和4年11月予定
・場　　所:未定

【R3実施状況】
7月9日にドローン点検実証試験見学会を市道上野中央線 新生橋ほかで実施　87名参加（うち県立産業技術短期大学生16名参加）



▲ドローン撮影による橋梁床版等の変状等の調査状況



▲ドローンによる屋根・壁面の点検状況及び撮影画像



# 4. 令和4年度の活動計画(案)



## (４)技術支援(県内道路メンテナンス支援団)

道路施設の点検や保全関係の技術的課題に係る自治体からの疑問や相談に対応するアドバイザーチームとして、『県内道路メンテナンス支援団』を設置
直接現地や役場に出向いて、市町村への技術的助言・支援を実施




市町村管理の道路施設（橋梁、トンネル、附属物、舗装、土工等）

支援

支援目的・内容

定期点検促進

予防保全、修繕に係る技術的課題の解決

相談

例えば、
○補修の優先順位を付けるための知恵を貸してほしい。
○点検要領の勉強会を役場で開催したい。
○劣化状況を見に来てアドバイスしてほしい。
などなど気軽な相談を。

県内道路メンテナンス支援団

損傷が著しいと診断された橋梁の対応方策について相談
⇒県内道路メンテナンス支援団で現地を確認し
措置方法等について助言

＜実施事例①（秋田県）R2.9＞





＜実施事例②（岩手県）R2.10＞





＜実施事例③（福島県）R4.1＞





# 4. 令和4年度の活動計画(案)

資料４－５

## (５)広報活動

### ■公共の場を活用し、一般者へ情報発信

1. 規制内容お知らせ看板

■目　　的　：交通規制箇所により停車中の一般ドライバーに、作業内容をわかりやすく周知するため、点検状況の写真やイラストで紹介。
■場　　所　：道路施設の点検、補修を実施中の規制現場
■内　　容　：イメージアップの一環として点検業務受注者に協力依頼し、点検状況の写真掲示、点検状況を紹介。
■対　　象　：停車中の一般ドライバー（２～３台×規制回数）

2. パネル展示による広報

■目　　的　：道路施設老朽化の理解してもらうためパネル展を実施。
■内　　容　：一般者でも分かり易いイラストのパネルで老朽化を紹介。
■開 催 期 間　：令和4年8月1日～15日（山形県庁）
■対　　象　：県庁来庁一般者



▲トンネル点検看板設置の状況



▲設置看板内容


▲山形県庁ロビー　一般者閲覧状況